

【導入事例】 ショッピングセンター

※画像はイメージです。

背景

現代の小売市場では、オンラインショッピングや巨大スーパーマーケットが広がる中で、生き残りをかけた激しい競争が繰り返されています。この中で生き残るためには、顧客動向の分析が不可欠です。それによって、小売業者はトレンドを先取りし、ビジネスの意思決定に役立てながら、実店舗の魅力を高めることができます。

カメラは人数の統計データを提供し、戦略的なビジネス管理に必要な重要な情報を提供しています。

課題

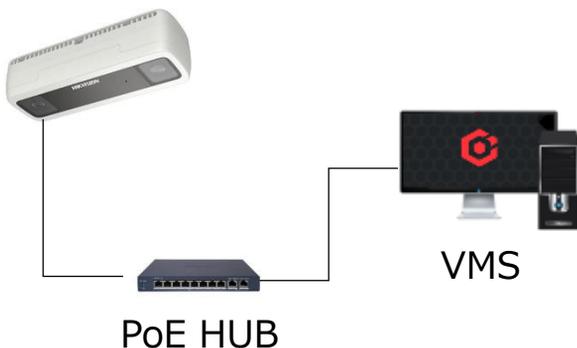
従来的人数カウントの方法では、店舗内のWi-Fiに接続している人数を基に計測していました。しかし、実際にはモールに入らずに周辺を歩くだけの人や、Wi-Fiをオフにしている人も多く、この方法では正確な数を把握できませんでした。

解決策

HIKVISIONのデュアルレンズ人数カウントカメラは、被写体の身長を基準に人数をカウントすることが可能です。たとえば、子どもを除外して大人のみをカウントすることもできます。また、複数の人がまとまって入ってきた場合でも、それぞれをしっかりと識別してカウントすることができます。

システム構成例

人数カウントカメラ



人数カウントカメラ

